

大分銀行 2023年3月期 ミニディスクロージャー誌

ITA BANK

Mini Disclosure



未来への船出

第217期 営業のご報告
(2022年4月1日～2023年3月31日)



感動を、シェアしたい。

大分銀行

感動を、シェアしたい。

ごあいさつ

皆さま方には、平素より大分銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

1893年(明治26年)の創立以来130年に亘り、当地にて地域の金融機関として営業を継続し、確固たる基盤を築くことができましたのも、ひとえに皆さま方の温かいご支援とご協力のたまものと深く感謝申し上げます。

さて、国内経済は段階的に経済活動の制限が解除され、景気は持ち直しの兆しがみられるものの、昨今の物価上昇は不安定な国際情勢や円安などの影響によるところが大きく、経済や金融市場は、依然不確実性の高い状況が続くことが指摘されています。また県内経済においても、人口減少、少子高齢化など社会構造上の問題に起因する地域課題は多岐に亘っており、弊行が地域金融機関として果たすべき役割は非常に大きいものと認識しております。

本年度は、弊行が掲げる長期ビジョン「**地域の持続可能性を高める価値創造カンパニー**」の実現に向けた「中期経営計画2021」の最終年度となります。「中期経営計画2021」においては、環境価値・社会価値・経済価値・顧客価値の4つの価値を創造するための「基本戦略・ビジョン戦略」を展開しており、その具体的な施策として「地域ビジョン」の取り組みを本格的に開始しました。「地域ビジョン」は地域の課題解決や持続的な成長に向け、域内における経済の好循環や、地域の稼ぐ力の増強により経済基盤の維持向上を図るものです。今後、各地域において弊行と各自治体・団体・企業等との連携によりその実現を目指してまいります。また、2023年3月には、野村證券株式会社との金融仲介業務における包括的業務提携に伴い「コンサルティングプラザ」を県内5か所に開設しました。地域のお客さまに対する資産形成のサポートをより一層高いレベルで行う体制を構築し、地域の持続可能性に貢献してまいります。

弊行は引き続き、経営理念「地域社会の繁栄に貢献するため銀行業務を通じ最善をつくる」のもと、持続可能な地域社会の実現を通じて企業価値の向上に努めてまいります。

皆さま方におかれましては、弊行の取り組みに対しまして、今後もなお一層のご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

2023年6月

取締役頭取 後藤 富一郎



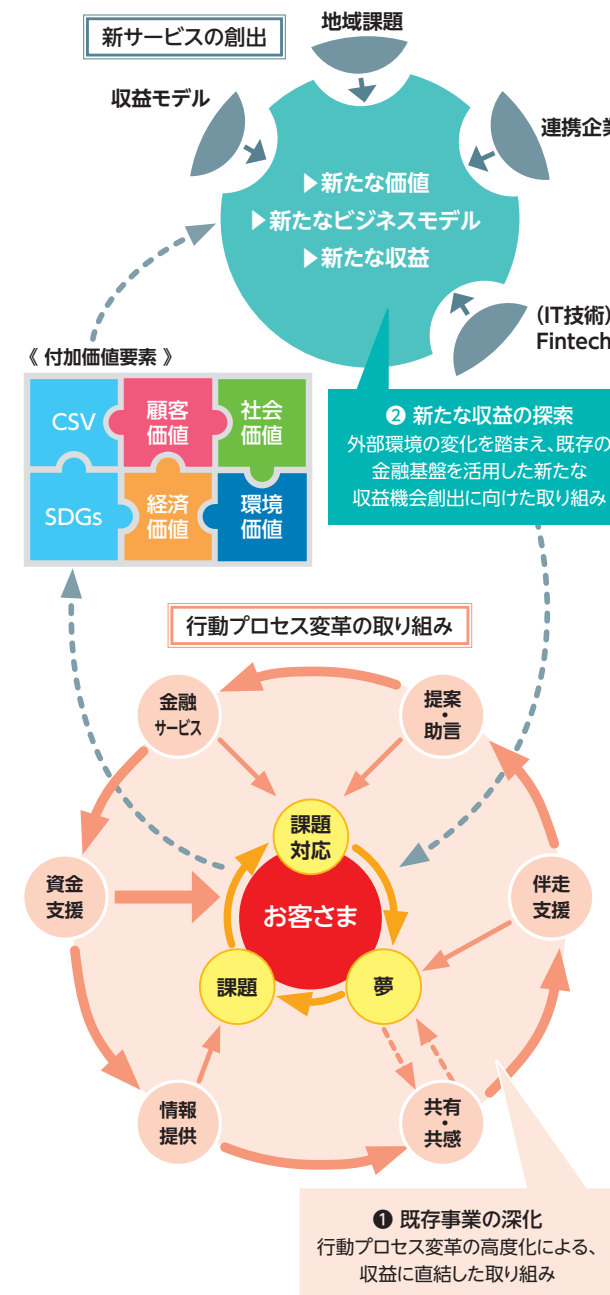
長期ビジョンと中期経営計画2021

長期ビジョン

地域の持続可能性を高める価値創造カンパニー

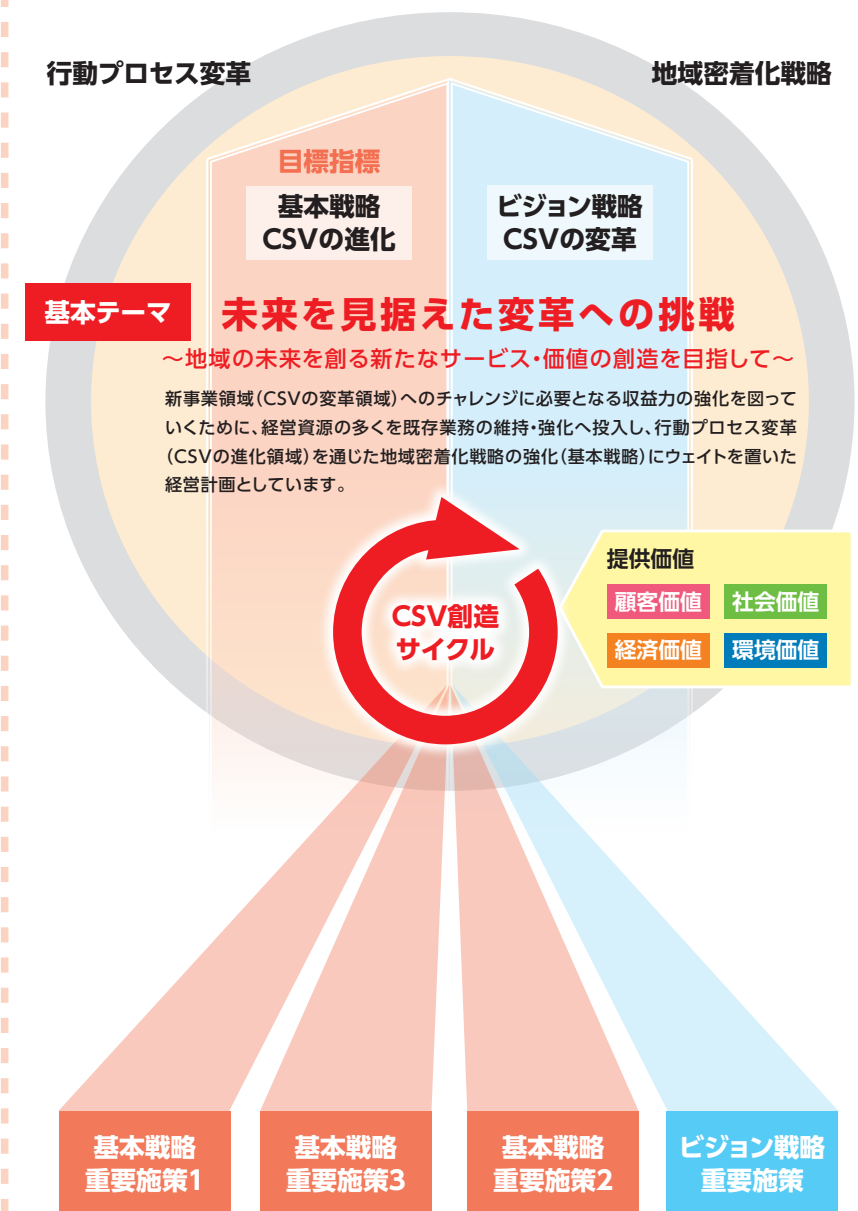
既存事業の深化と新たな収益の探索による 両利き経営

中期経営計画2021では既存事業の深化に比重を置きつつ新たな収益への探索の取り組みを進める



中期経営計画2021(3年)

長期ビジョン実現に向けた今後3年の
アクションプラン



当行プロフィール(2023年3月31日現在)

本店	大分市府内町3丁目4番1号	従業員数	1,532名
創立	1893年(明治26年)2月1日		※出向者及び嘱託、臨時雇用を含んでおりません。
資本金	195億9,843万2,500円	主要勘定	預金等残高 3兆5,554億円
店舗数	93カ店(本支店・出張所)左記のほか 香港駐在員事務所、東京事務所		貸出金残高 2兆982億円
CD・ATM 設置台数	335台 (うち店舗外109台)		有価証券残高 1兆3,923億円

重要施策

地域特性を踏まえた金融・非金融サービス※の提供

基本戦略

- 重要施策1 行動プロセス変革による地域密着型金融の発揮
- 重要施策2 地域課題を解決する非金融サービス収益の向上
- 重要施策3 生産性向上による一人あたり収益性の拡大

ビジョン戦略

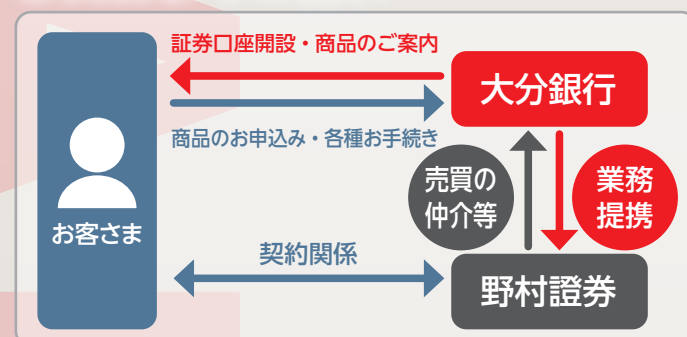
重要施策 SDGsを羅針盤とした新たなビジネスモデルへの挑戦

- ▶金融の枠組みを超えたビジネスモデルの構築
- ▶「専門人財の育成」と「個々の能力を発揮できる組織の構築」

※非金融サービスの定義 主要な金融業(銀行・証券・保険)に分類されないサービス 例:コンサルティング、M&A、ビジネスマッチング、人材紹介、等

地域のお客さまの豊かな生活と健全な資産形成の実現を目指して人生100年時代。大分銀行と野村證券は、2023年3月27日、金融商品仲介に関する業務提携を開始しました。県内に設置した5つのコンサルティングプラザを拠点として、野村證券の商品・サービスに加え、保険商品の取扱いを行います。さらに、大分銀行の各営業店と連携して付加価値の高い総合金融サービスを提供します。

証券口座開設、商品のご案内からご契約までの流れ



【仲介業務に関する事項】
大分銀行は野村證券と金融商品仲介業務の委託契約を締結し、幅広い商品・サービスを提供しております。お客様から証券口座の開設や有価証券の売買等のご注文は同行が受け付けますが、お客さまのお取引の相手方は野村證券となります。

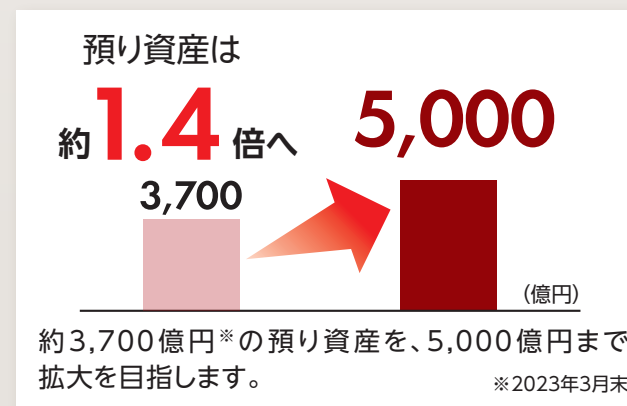
「ともに進もう 豊かな未来へ」

OITA BANK
×
NOMURA

Alliance



2023年3月27日 業務スタート！



ご相談は
コンサルティングプラザへ

☎0120-142-361 受付時間：平日8:30～17:00
※土日祝、年末年始を除く

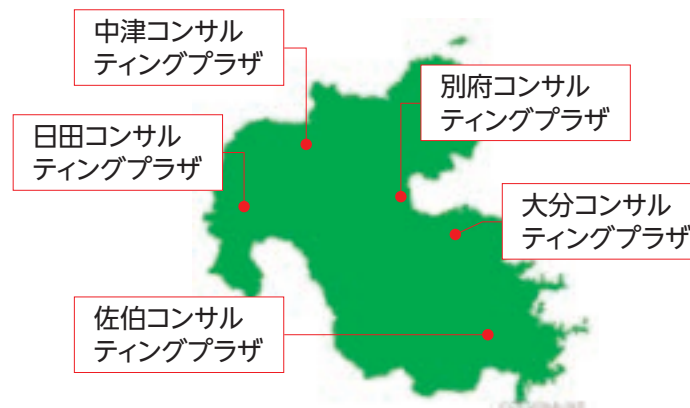
大分コンサルティングプラザ
大分市府内町3丁目4番1号（本店1階）

別府コンサルティングプラザ
別府市野口中町18番21号（別府支店3階）

中津コンサルティングプラザ
中津市豊田町2番地10（中津支店3階）

佐伯コンサルティングプラザ
佐伯市城下西町2番7号（佐伯支店2階）

日田コンサルティングプラザ
日田市中央1丁目1-24 ロフティ日田駅前テリオ2階



資産運用に関するご相談は
大分銀行コンサルティングプラザへ
お気軽にお問合せください

営業時間：平日9:00～15:00
※土日祝、年末年始を除く

大分の豊かな資産形成に向けて

大分銀行 Special × 対談

NOMURA
野村證券

お客さまの健全な
資産形成に向けて全力で
取り組んでまいります

大分銀行
アセットコンサルティング室
工藤憲文 室長



コンサルティングプラザで提案できる商品数について

工藤：今回、投資信託のラインナップが約800ファンドと従来のおよそ10倍に増えたことで、大分銀行の商品提供力は格段に向上しました。野村證券から強力なバックアップをいただいております、行員のノウハウや提案力も確実に高まっています。

今回のアライアンスに対するお客さまの反応について

工藤：大分銀行では、従来は投資信託や生命保険の取り扱いが中心でしたが、株式や投資一任、職場つみたてNISAの取扱いも可能となり、お客さまにも高いご関心をいただくなど、強い手応えを感じています。

野村證券大分支店時代と比べ、変化したことについて

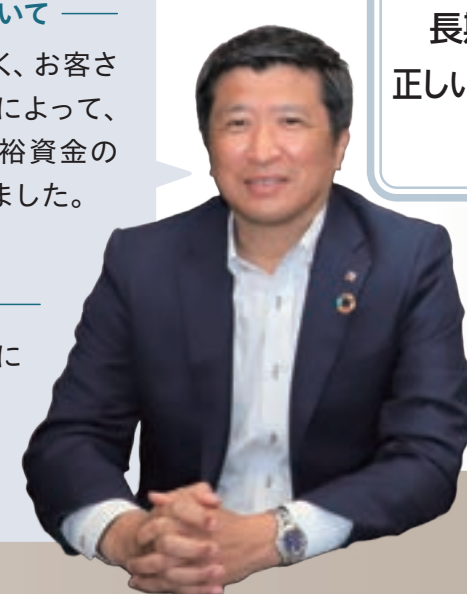
大見：これまで野村證券は県内に1店舗しかなく、お客さまへのリーチに限界がありました。アライアンスによって、大分銀行の各支店から退職金の運用、法人余裕資金の運用など幅広いご相談をいただけるようになりました。

コンサルティングプラザの今後の抱負

大見：今回のアライアンスの目的は大分を豊かにすることです。世界の成長の果実を大分で受け取っていただけるよう、大分銀行とともにお金の流れをつくっていきます。

長期投資と分散投資の
正しい投資を幅広いお客さまに
お届けいたします

大分銀行
アセットコンサルティング室
大見正樹
室長兼アライアンス統括部長
(元野村證券大分支店長)



【委託金融商品取引業者】
野村證券株式会社
金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第142号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

【金融商品仲介業務を行う登録金融機関】
株式会社大分銀行
登録金融機関：九州財務局長（登金）第1号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人全国銀行協会



臼杵の食は
歴史の味がする



230523-01号

ぶらりレポーター
臼杵市観光PRキャラクター **ほっとさん**

やる気があるのかなのか…といわれる独特の表情は、
国宝臼杵石仏がモチーフ。名前の由来は「仏」のほっと
や「ほっとする」のほっと。特技は「お座り」と「お辞儀」。
とにかく動きが緩いので運動は苦手。

国宝 臼杵石仏



臼杵石仏（磨崖仏）は、平安時代後期から鎌倉時代にかけて自然岩壁に彫像、造立された石仏群。代表的な古園石仏大日如来像をはじめ、61体すべての石仏が国宝に指定。石仏群は、地名によってホキ石仏第1群（堂ヶ迫石仏）、同第2群、山王山石仏、古園石仏の4群に分かれている。

■年中無休 ■9:00～17:00（最終入館16:30）
■臼杵市大字深田804-1
■0972-65-3300（臼杵石仏事務所）

ユネスコ 食文化創造都市

臼杵

味噌、醤油、地酒、郷土料理、有機農業。臼杵には世界に誇れる食文化がある。豊かな浦と耕す里が一体となり、自然と共にある食が地域で循環するまちを目指す。

発酵・醸造
文化

臼杵の食文化はこの城下町で、
小さな小さなパートナーとともに
はじまった



味噌

臼杵の食文化は400余年前、味噌作りからはじまった。パートナーは麹菌。人は、待ち、整え、助けるのみ。小さなパートナーが大豆を味噌に変えるまで。



創業420年 カニ醤油

慶長5年（1600年）、臼杵市本町「八町大路」の真ん中に稲葉家家臣・可兒孫右衛門、可兒傳蔵親子が店を構えて420年。以来、変わらぬ姿で味噌・醤油をつくり続ける、臼杵醸造業の始祖。



可兒醤油合資会社
■臼杵市大字臼杵218
■0972-63-1177
■https://www.kagiya-1600.com/

質素儉約

天保飢饉が生んだ持続可能な
郷土料理

食材を余すところなく「豊かに」いただく。臼杵の郷土料理は「天保の大飢饉」（1833-1839年）によって「儉約」を強いられる中でも食を楽しむことを忘れなかった当時の庶民の知恵と工夫の結晶。



茶台寿司
身近な野菜などで彩り豊かに



左：黄飯 クチナシの実で色付けたご飯
右：かやく 豆腐や野菜、エソの身を炒めて煮込んだ料理



きらすまめし
刺身の切れ端とおからをまぶす

醤油



醤油づくりの要諦は、一麹、二糧、三火入れ。良い水、良い大豆は麹の力で生醤油へ。仕上げは人の手で香り華やぐ醤油へと。

西日本随一の醤油メーカーがそろう踏み



フンドーキン醤油

フンドーキン醤油株式会社
■臼杵市大字臼杵501
■0972-63-2111
■https://www.fundokin.co.jp/

富士甚醤油

富士甚醤油株式会社
■臼杵市大字末広字黒丸162-1
■0972-63-3111
■https://www.fujijin.co.jp/



地酒

“四蔵四醸”。臼杵の地酒を支える4つの蔵元がそれぞれの時を歩み、掬い、奏でる地酒のパリエーション。飲み比べは至福のひとつとき。

小手川酒造



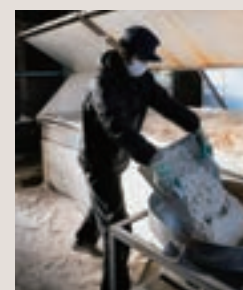
小手川酒造株式会社
■臼杵市大字臼杵538
■0972-62-3335
■https://kotegawa.fundokin.co.jp/index.html

久家本店



株式会社 久家本店
■臼杵市大字江無田382
■0972-63-8000
■https://kugehonten.jp/

赤嶺酒造場



合資会社 赤嶺酒造場
■臼杵市野津町大字野津市164-1
■0974-32-2001
■http://akamineshuzou.co.jp/

藤居酒造



藤居酒造株式会社
■臼杵市野津町大字野津市213-2
■0974-32-2008
■http://fujii-shuzou.sakura.ne.jp/

器

臼杵の食をしつらえる

時はとぎれても、人につなぐ意志さえあれば再び姿を現す。臼杵の食に静かに寄り添い、もてなしの舞台となる。それが臼杵焼。



USUKIYAKI研究所
■臼杵市搔懐9-1
■0972-65-3113
■https://usami.usukiyaki.com/

有機農業

臼杵の「ほんまもん農産物」が
旨いわけ

良い野菜に良い土あり。「ほんまもん農産物」は、草木8割と豚ぶん2割を半年かけて発酵させた「うすき夢堆肥」などの完熟堆肥で土づくりをした畑で育てる。良い野菜に良い季節あり。「ほんまもん農産物」は、たくさんの種類を食べる分だけ育てる。手塩にかけ、臼杵の季節をその実いっぱい閉じ込める。「ほんまもん農産物」はだから旨い。



祝

「うすき美食道」

準グランプリを受賞

臼杵の食にまつわる8つの魅力を紹介した臼杵観光PR動画「うすき美食道」がCJPFアワード2023で準グランプリを受賞しました。臼杵の食文化はお互いに切磋琢磨し、過去、現在、未来へと続いていきます。

動画はYOUTUBEで公開中！
ぜひご覧ください。
▶https://youtu.be/hM4U81CVElc

CJPFアワード2023についてはこちら
▶https://www.cjpf.jp/award



全長150メートル、積載量2万トン! 七つの海を渡る船の街 臼杵

発酵・醸造技術だけじゃない! リアスの入り江と鉄工技術のコラボが生んだ臼杵のもう一つのものづくりの顔、それが「造船業」。世界の海を渡り、高品質・高性能の評価と信頼を得続ける「うすきの船」づくりをご紹介します。

深くて入り組んだ海が臼杵を造船の街にした



臼杵の海は入り江が入り組み、深く波がおだやかなため、昔から良港として栄えてきました。大正時代に鋼鉄製の船が建造され、以来、九州有数の造船の街として、世界で活躍する船がつくられ続けています。

大きなものは全長150メートル、高さ35メートルほどにもなるんだって!

世界で活躍する臼杵の船たち

「うすきの船」が得意とするのは、ケミカルタンカー、プロダクトタンカー、原油タンカー、LPGタンカーなどの各種タンカーをはじめ、旅客フェリー、自動車運搬船、RO-RO船などの貨物船など、どれも大型船ばかり!



ケミカルタンカー 臼杵造船所



オイルタンカー 下ノ江造船



フェリー 臼杵造船所



フェリー 臼杵造船所

どうやってつくるの? 大型船ができるまで

① 材料から部品を製作



材料切断～曲げ加工～
パネル組立～骨組み取付

② 部品を合わせブロックに組立



定盤組立～溶接～先行機装～
研掃塗装

③ ブロック同士を組立、機器類を搭載し完成! (船台)



船台へのブロック搭載～
ブロック組立～大型機器類搭載

「うすきの船」は ココがすごい!!

従来の2倍以上の強度と格段に高い耐腐食性をあわせ持つ「二相ステンレス」を使用した“オール二相ステンレスタンカー”の建造に世界で初めて成功しました。また、波や風の抵抗を抑えるエコシップデザインも得意とし、競合他国に対する大きな強みとなっています。

強度、耐腐食性能、
エコ性能を追求した
世界初の
ケミカルタンカー!



子どもも大人も大興奮!! 進水式を観に行こう

船の「誕生」をみんなで祝い、航海の安全を祈る「進水式」。巨大な船体が轟音とともに船台を海へとゆっくり滑り降りてゆくさまはまさにスペクタクル!

■お問合せ先
株臼杵造船所 業務部 電話: 0972-63-1011
<https://usukiship.co.jp/contact/>
※進水式情報は以下HPを御覧ください
<https://usukiship.co.jp/information-on-launching-ceremony/>



感動体験、
間違いなし!

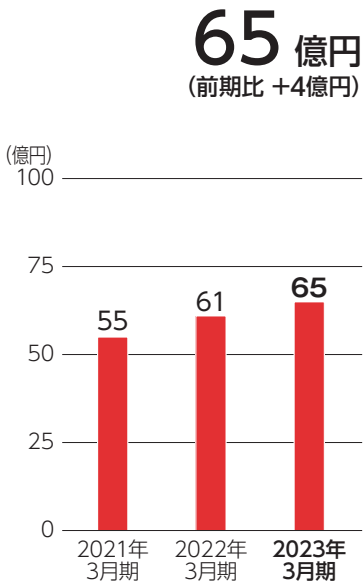


業績ハイライト（決算のご報告）

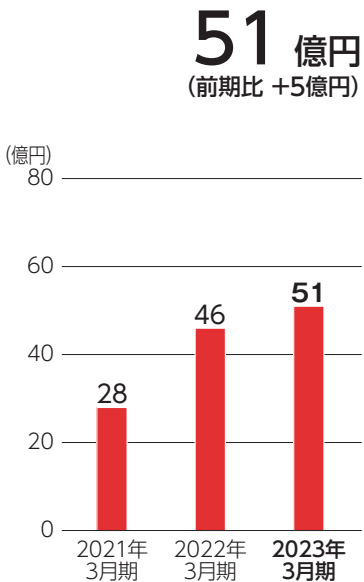
2023年3月期の経常収益は、有価証券利息配当金、国債等債券売却益及び貸倒引当金戻入益が増加したことから増加しました。また経常費用は、国債等債券売却損が増加したことから増加しました。この結果、経常利益は前期比4億円増加し、65億円となりました。当期純利益は経常利益の増加等により、前期比5億円増加し、51億円となりました。また、銀行本来の業務に関する収益力を表すコア業務純益は、前期比54億円増加し、172億円となりました。

主要な指標の推移

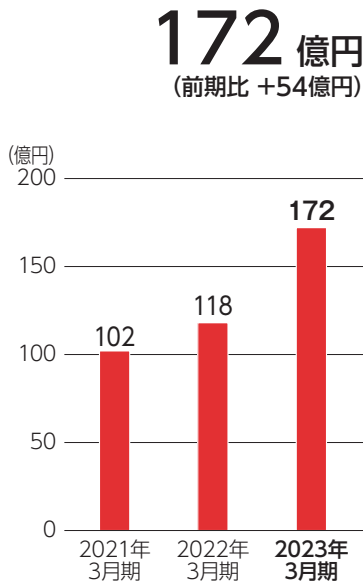
■ 経常利益



■ 当期純利益

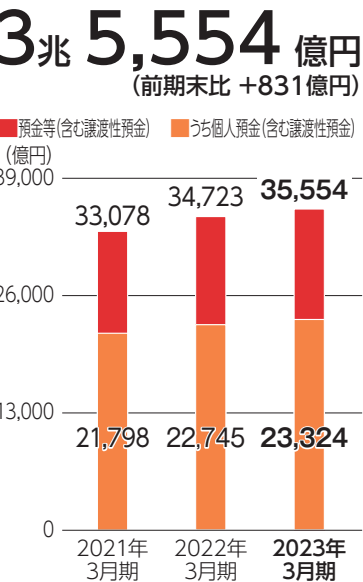


■ コア業務純益

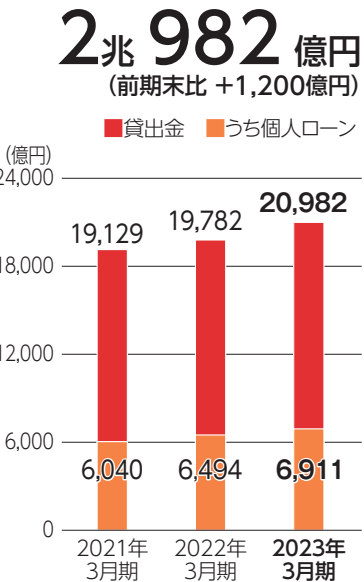


※2022年度より表示方法の変更を行っており、2022年3月期は組替え後の計数を記載しております。

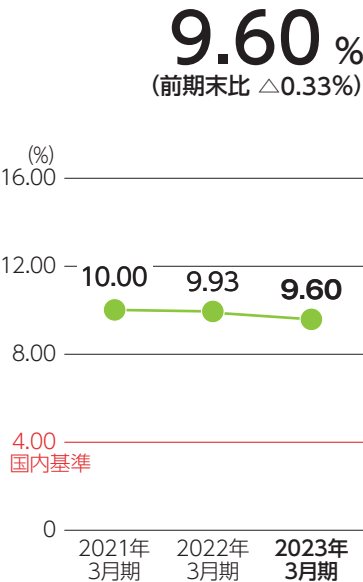
■ 預金等



■ 貸出金



■ 自己資本比率



4.00
国内基準

格付け

当行 **A+**
見通し・安定的

債務履行の
確実性高い

当行は、2000年9月29日付で日本格付研究所(JCR)の長期優先債務格付[A+(債務履行の確実性は高い)]を取得し、その後も格付[A+]を23年連続で継続取得しています。

※長期優先債務格付
長期優先債務格付とは、具体的な債券を特定せず、その銀行が現在背負っている無担保の債務または将来背負うであろう不特定の無担保債務を包括的に捉えて、債務履行能力を格付けしたものです。

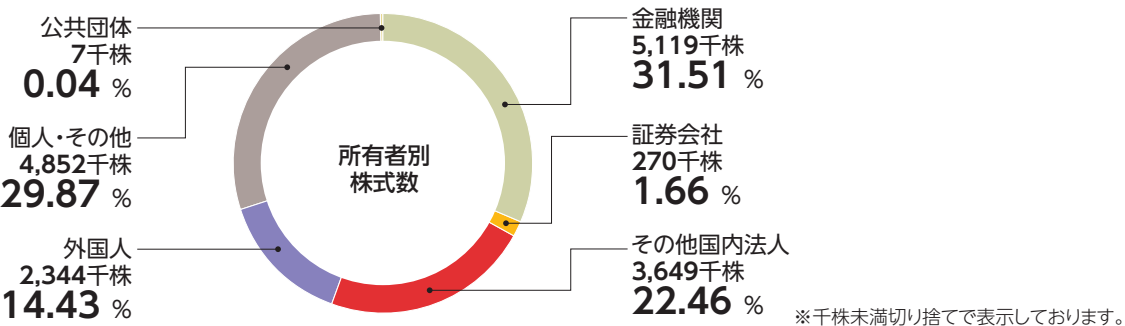
AAA AA **A** BBB BB B CCC CC C D

株主の皆さまへ

株式の状況 (2023年3月31日現在)

発行済株式総数 **16,243**千株
株主数 **7,192**名

株式分布状況



※千株未満切り捨てで表示しております。

株式についてのご案内

● 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日までといたします。

● 定時株主総会

毎決算日の翌日から3ヵ月以内に開催いたします。

● 剰余金の配当および中間配当

剰余金の配当は毎年3月31日現在の株主名簿に記録された株主または登録株式質権者に対し、定時株主総会終了後お支払いいたします。中間配当を行う場合は、取締役会の決議によって、毎年9月30日現在の株主名簿に記録された株主または登録株式質権者に対し、お支払いいたします。なお、お取引の金融機関預金口座振込をご指定くださいますとお受取りが速くて便利です。

● 定時株主総会の基準日

毎年3月31日といたします。
その他必要があるときはあらかじめ公告いたします。

● 公告方法

電子公告により行います。
当行ホームページアドレス
https://www.oitabank.co.jp/kabunushi/koukoku/koukoku_d/
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、大分合同新聞および日本経済新聞に掲載いたします。

● 株主名簿管理人

東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
日本証券代行株式会社

● 同事務取扱場所

福岡県福岡市中央区天神二丁目14番2号
日本証券代行株式会社 福岡支店

(郵便物送付先／お問合せ先)

〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部
電話 0120-707-843(フリーダイヤル)

● 各種手続のお申出先

・未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。
・住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社へお申出ください。

大分銀行は5月19日、同行主催の「ビジネスコンテスト」だいきんニュービジネスプランター」の受賞者を公表した。

応募のあった87プランの中から、7件の受賞を決めた。最優秀賞に選ばれたのは株式会社Buzcycle (代表 毛利謙太、中津市)。「ミールワーム(昆虫)を活用した、持続可能な循環型社会の実現」の提案が審査員の高い評価を得た。

Buzcycleでは、食品加工工場から廃棄される野菜の切りくずなどの食糧廃棄物でミールワームを育て、粉末に加工後、ペット用の餌として販売している。将来的には、畜産・水産養殖の飼料用にも開発、販売する計画だ。

近年の世界的な食糧不足や価格高騰の背景には、家畜用の穀物生産があるとも指摘される。同社では、栄養価が高く、繁殖も容易で環境負荷も少ない昆虫を、畜産・水産用の飼料に活用し、新しい産業に成長



二次審査(プレゼンテーション)の様子

させることで、こうした課題の解決に貢献していきたいとしている。

受賞者とビジネスアイデアは以下の通り。

大分銀行は同行グループや共催・協賛企業、後援機関と連携して、事業化や社会実装などに関する継続的な面談・相談に対応するほか、営業活動などを積極的に支援していく。

6月9日には、大分市内にて表彰式が開催された。

ビジネスアイデアの実現に劣 大分銀行「ニュービジネスプランター」 受賞者決定

	受賞者	ビジネスアイデアの内容(プラン名)
最優秀賞	株式会社Buzcycle 毛利 謙太	ミールワーム(昆虫)を活用した、持続可能な循環型社会の実現
優秀賞	株式会社Be Flat 左右田 大介	ふるさと納税制度を活用した地域デジタルポイントアプリケーション「LOCOPO」の運用
アイデア賞	parastep 副田 優海	左右異なるサイズの靴が購入できるECサイト「parastep」～誰もが好きな靴を履ける社会へ～
特別賞		
グランプリ枠	株式会社Growbuddy 伊藤 愛留	新しい言語学習のカタチ Growbuddy Play「メタバース留学」
	田島山業株式会社 田島 大輔	脱炭素×森の未来づくり ～地場の企業と森で生まれる新たな経済環境～
アイデア枠	アップソイルカンパニー株式会社 中原 ひとみ	土のリサイクルで地球をまもる持続可能な「ガーデニングの土」の新循環プラットフォーム「upsoil」
	株式会社barca 末光 伊美季	外国人医療アクセスプラットフォーム「Migii」

この結果、1株当たりの年間配当金は、中間配当金40円と合わせ90円となる。

同行では、銀行業としての公共性に鑑み、長期的かつ安定的な経営基盤の強化と経営の効率化、ならびに内部留保の充実による財務体質の強化に努め、安定配当を継続実施していくことを利益配分の基本方針としている。

5月12日、大分銀行は2022年度の期末配当について、当初の予想から1株当たり10円増配し、50円の配当を実施すると発表した。同日の取締役会において、定時株主総会に諮ることを決議したものの、利益剰余金を配当原資とし、配当総額は7億8900万円となる。

同行では増配を決めた理由を、今年2月1日に創立130周年を迎えたことを機に、株主に対するより一層の利益還元を図るためとしている。

大分銀行が増配を決議
創立130周年を機に

今号のSDGs



【3-4面】

お客さまの健全な
資産形成の実現を目指して

2023年3月27日

コンサルティングプラザ
業務スタート!

ともに進もう ゆたかな未来へ

資産形成は大分銀行にご相談ください

OITA BANK
X
NOMURA
ALLIANCE